

日本ゴルフコース設計者協会

研修会レポート

開催日 : 8月1日(水)・2日(木)

コース : 霞ヶ関カンツリー倶楽部

天気 : 快晴

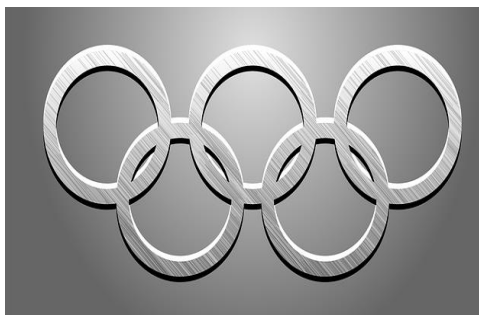
こんにちは、ハッピーゴルフ・プレミアム倶楽部の加藤です。

突然ですが、2020年に東京オリンピックのゴルフ競技が
開催される日本を代表する名門コースをあなたは知っていますか？

そう、世界のベストゴルフコース100選に選ばれ、
日本のみならず、世界中のゴルファーの憧れである

「霞ヶ関カンツリー倶楽部」

がオリンピックの舞台となります！



そんな霞ヶ関CCで行われた、「ゴルフウィーク特別研修会」
に会員の皆さまと参加させて頂きましたので、
本日は当日の研修会の様子から
霞ヶ関CCのことまで知ることができるよう
レポートにまとめました。

ぜひリラックスしてご覧ください。

東京オリンピック開催コース

「霞ヶ関カンツリー倶楽部 東コース」

霞ヶ関CCは、日本の名匠「井上誠一」氏設計の西コースと、赤星四郎氏と藤田鉄哉氏が設計し、2016年にトム・ファジオ、ローガン・ファジオが改造、設計を手掛けた東コースの合計36ホールからなる名門コースです。

2020年の東京オリンピックの舞台となるのは、「東コース」となっており、開催地として決定した後1年間の改修期間を設け、

- 「全ホールの距離の延長(ティグラウンド増設)」
- 「2グリーンの1グリーン化」
- 「フェアウェイの全面張り替え」
- 「バンカーの手直し」

と、コース全体の大規模な改修が行われました。

距離に関しては改修前と比べると400yd以上伸び、さらに、元々あごが高く脱出困難と言われる「アリソンバンカー」として有名な霞ヶ関CCのバンカーの手直しが行われたコースは、いったいどれほどの難易度となっているのでしょうか。

さらに8月の猛暑もプレーヤーを苦しめる要素になるかもしれません。

ちょうど2年後となりますが、日本のゴルファーとしては、本当に楽しみです。



首相が転んでしまったバンカーがありましたよ



レギュラーティーからこの距離でした。

2日間共に総勢70名以上で記念写真をパシャリ



東コースは、来年の3月からコンペは、一切受け付けず、
1日の組数を大幅に制限されるので、(現在でも会員の方ですら予約が取れないようです…)
オリンピック前のラストチャンスということで、
コンペ当日は2日間に渡って総勢140名以上の参加者が集まりました！

霞ヶ関CCの朝の受付時間は7:15からなのですが、
半数以上の参加者の方が受付開始時間前からご集合頂きまして
クラブハウスやコース内をゆっくりと見て回られていました。

練習場にも皆さん早くから訪れて
みっちり練習されていましたよ！

ちなみにオリンピックの際には250yd以上ある
現在の練習場でも手狭ということで、
西コースのスタートホールが練習場として使用されるようです…



現在のドライビングレンジ



練習場予定地(西1番ホール)

スタート前には、同伴者や同じ組となった皆さんで
東コースの美しいショートホールをバックに記念撮影をしました！



皆さん若干緊張気味！？

霞ヶ関CCの名物ホールを紹介します！

2020年の東京オリンピックの前に
チェックしておきたい霞ヶ関CCの
名物ホールをご紹介します！

まず最初にご紹介したいのは
東コースの10番ホールです！

池越えとなっており、グリーン手前には
あごの高い「アリソンバンカー」が待ち構えている
ショートホールで、その美しい景観からは
想像もできない難易度を誇り、
「日本一のショートホール」と言われています。



10番ホール

ちなみにこのホールは
あまり開場当時の姿を残しておらず、
CH・アリソン氏の改造で
このような姿に生まれ変わったそうです。

開場当時の姿も気になりますね。

そして次にご紹介したいのは
最終ホールとなる、18番ホールです！



10番ホール

ティーショットからは
もちろん美しい景観ではありますが、
平坦なPar4に見えてしまいます。

しかし、第2打目の地点から見る
グリーン周りの景観は
手前に池、そしてグリーンを囲む
深いバンカーと難易度、そして
美しさは10番ホールに劣りません。



18番ホール

どのホールも名物ホールと言えるほどの
霞ヶ関CCですが、オリンピックの際は
ご紹介したホールも注目してみてください！

プレー終了後は設計者協会恒例の コースの歴史を学ぶ「研修会」です！

設計者協会の研修会は、
プレーの終了後にパーティーを行うのですが、
その際に、訪れたゴルフ場の支配人様や
コース管理責任者様にコースについて
様々なお話を伺う時間が設けられています。

今回も霞ヶ関CCの支配人様と、設計者「川田太三」氏から
霞ヶ関CCの歴史をたくさんお話頂きました！



研修会の際に皆さんにお話を伺うと、

「 改修されてさらに面白くなりましたね。最高の思い出になりました！ 」

「 オリンピックの際は今日を思い出しながら観戦したいと思います。 」

「 距離が伸びたことでプロにとって難しいセッティングになっていましたね。 」

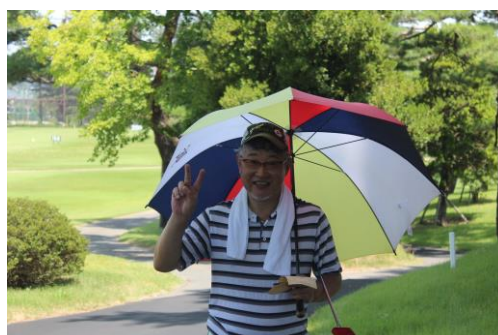
「 グリーンがどの程度の仕上がりになるか気になりますが、コースは最高でした！ 」



など、楽しんで頂きながらも、研修会ならではの
コースに対する違った視点の感想などもたくさん出てきて
ゴルフ好きにとっては勉強にもなる研修会でした。

ご参加頂いた皆さんお疲れ様でした。

また、誠にありがとうございました。



最後までお読み頂きありがとうございます。

次回の設計者協会の研修会も
日本を代表する名門コースといえる、

9月20日(木) 小金井カントリー倶楽部

9月21日(金) 府中カントリークラブ

で上記2日間に渡り開催されます。

既に多くのお申し込みを頂いておりますので、
プレーしたいという方はお問い合わせください。

あなたにゴルフ場でお会いできるのを楽しみにしております。



ハッピーゴルフアカデミー
サポート事務局 加藤